

2016年3月期(平成28年3月期) 決算説明

三菱ケミカルホールディングス

2016年 5月13日

目次

<2016年3月期 連結決算>

・前期比較 連結損益計算書	・・・	4
・前期比較 事業セグメント別売上高及び営業利益	・・・	5
・前期比較 事業セグメントの内訳別売上高及び営業利益	・・・	6
・前期比較 営業利益増減要因	・・・	8
・前期比較 特別損益	・・・	9
・財政状態 連結キャッシュ・フロー計算書	・・・	10
・財政状態 連結貸借対照表	・・・	11
・連結株主資本等変動計算書	・・・	12
・前期比較 連結包括利益計算書	・・・	13
・中期経営計画「APTSIS 15」において目標とした経営指標の達成状況	・・・	14

<2017年3月期 通期業績予想>

・業績予想 連結損益計算書	・・・	16
・業績予想 事業セグメント別売上収益及び損益	・・・	17
・業績予想 事業セグメントの内訳別売上収益及び損益	・・・	18
・キャッシュ・フローの目標	・・・	20
・配当の状況	・・・	21
<参考資料>		
・IFRS適用後の連結損益計算書(コア営業利益の導入)	・・・	23
・会計基準差等概算値	・・・	24
・連結範囲と海外売上高及び営業利益	・・・	25
・設備投資・減価償却費・研究開発費・総資産・従業員数	・・・	26
・設備投資の状況	・・・	27
・連結業績の推移	・・・	28
・連結財務指標の推移	・・・	29

2016年3月期(平成28年3月期) 連結決算

連結損益計算書

為替レート(¥/\$)	121.7	118.6	120.2	110.6	9.6	
ナフサ単価(¥/kl)	48,000	37,600	42,800	63,500	△ 20,700	
	(億円)					
	上期	下期	16/3月期 通期	15/3月期 通期	増減	増減率
売上高	18,846	19,385	38,231	36,563	1,668	5%
営業利益	1,364	1,436	2,800	1,657	1,143	69%
金融収支 (内、受取配当金)	△ 45 (34)	△ 24 (57)	△ 69 (91)	△ 54 (89)	△ 15 (2)	
持分法損益	60	41	101	38	63	
営業外損益	△ 27	△ 99	△ 126	△ 10	△ 116	
経常利益	1,352	1,354	2,706	1,631	1,075	66%
特別利益	60	323	383	588	△ 205	
特別損失	△ 67	△ 1,040	△ 1,107	△ 563	△ 544	
税引前利益	1,345	637	1,982	1,656	326	
税金費用	△ 461	△ 465	△ 926	△ 691	△ 235	
当期純利益	884	172	1,056	965	91	
非支配株主に帰属する 当期純利益	△ 293	△ 299	△ 592	△ 356	△ 236	
親会社株主に帰属する 当期純利益	591	△ 127	464	609	△ 145	△24%
包括利益	680	△ 603	77	1,737	△ 1,660	
親会社株主に係る包括利益	452	△ 722	△ 270	1,160	△ 1,430	
非支配株主に係る包括利益	228	119	347	577	△ 230	

＜事業セグメント別＞ 売上高及び営業利益

(億円)

		上期	下期	16/3月期 通期	15/3月期 通期	増減
全社	売上高	18,846	19,385	38,231	36,563	1,668
	営業利益	1,364	1,436	2,800	1,657	1,143
エレクトロニクス・アプリケーションズ*	売上高	583	573	1,156	1,188	△ 32
	営業利益	1	△ 11	△ 10	△ 28	18
デザイン・マテリアルズ*	売上高	4,120	4,406	8,526	8,186	340
	営業利益	361	396	757	*2 556	201
ヘルスケア	売上高	2,612	2,929	5,541	5,319	222
	営業利益	475	559	1,034	770	264
ケミカルズ	売上高	6,482	6,729	13,211	11,139	2,072
	営業利益	309	264	573	*2 89	*1 484
ポリマーズ	売上高	4,048	3,689	7,737	8,737	△ 1,000
	営業利益	222	211	433	*2 280	153
その他	売上高	1,001	1,059	2,060	1,994	66
	営業利益	28	45	73	*2 61	12
コーポレート	売上高	-	-	-	-	-
	営業利益	△ 32	△ 28	△ 60	△ 71	11

*1 うち大陽日酸新規連結による影響は、売上高2,820億円、営業利益188億円であります。

*2 2016/3月期より、一部の事業を「ケミカルズ」「その他」から「デザイン・マテリアルズ」「ポリマーズ」へ所属セグメントを変更しております。これに伴い、比較情報としての2015/3月期実績を組替しております。

＜事業セグメントの内訳別＞ 売上高及び営業利益

(億円)

		上期	下期	16/3月期 通期	15/3月期 通期	増減	
エレクトロニクス・アプリケーションズ		583	573	1,156	1,188	△ 32	
		1	△ 11	△ 10	△ 28	18	①
デ ザ イ ン ド ・ ズ	機能成形	2,892	3,135	6,027	5,704	323	
		204	240	444	*2 313	131	②
	機能化学	1,228	1,271	2,499	2,482	17	
		157	156	313	243	70	③
ヘル ス ケ ア	医薬品	2,017	2,299	4,316	4,148	168	
		457	536	993	715	278	④
	診断検査・製薬材料	595	630	1,225	1,171	54	
		18	23	41	55	△ 14	

*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

*2 2016/3月期より、一部の事業を「ケミカルズ」「その他」から「デザイン・マテリアルズ」「ポリマーズ」へ所属セグメントを変更しております。
これに伴い、比較情報としての2015/3月期実績を組替しております。

営業利益増減コメント(主要因)

- ① 合理化、ディスプレイ材料増販により赤字縮小
- ② 原料価格下落によりポリエステルフィルム及び高機能フィルム増益
- ③ 原料価格下落のほか、電池材料増販により増益
- ④ 導出に伴う技術料収入増に加え、重点品・ワクチンの増販により増益

＜事業セグメントの内訳別＞ 売上高及び営業利益

(億円)

			16/3月期		15/3月期 通期	増減		
			上期	下期				通期
ケミカルズ	基礎化学品	売上高	2,708	2,330	5,038	6,314	△ 1,276	
		営業利益	74	△ 8	66	*2 △ 195	261	①
	炭素	売上高	954	877	1,831	1,956	△ 125	
		営業利益	47	18	65	100	△ 35	②
	産業ガス	売上高	2,820	3,522	6,342	2,869	3,473	
		営業利益	188	254	442	184	258	③
ポリマーズ	ポリオレフィン/ その他合成樹脂	売上高	2,354	2,253	4,607	5,159	△ 552	
		営業利益	126	174	300	117	183	④
	MMA及びアクリル樹脂	売上高	1,694	1,436	3,130	*2 3,578	△ 448	
		営業利益	96	37	133	163	△ 30	⑤

*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

*2 2016/3月期より、一部の事業を「ケミカルズ」「その他」から「デザイン・マテリアルズ」「ポリマーズ」へ所属セグメントを変更しております。

これに伴い、比較情報としての2015/3月期実績を組替しております。

受払差	16/3月期		15/3月期 通期	増減
	上期	下期		
ケミカルズ(基礎化学品)	△ 10	△ 60	△ 70	85
ケミカルズ(炭素)	△ 6	△ 3	△ 9	△ 3
ポリマーズ	△ 51	△ 83	△ 134	△ 33
合計	△ 67	△ 146	△ 213	49

営業利益増減コメント(主要因)

- ① 石化市況堅調、受払差損縮小、定修規模差により増益
- ② 販売価格下落等により減益
- ③ 大陽日酸新規連結(2014/3Q～)、販売堅調及び原油価格下落によるコスト低減
- ④ 原料価格下落によりポリオレフィン、フェノール・ポリカ増益
- ⑤ アジア需要低迷、市況悪化により減益

営業利益増減要因

(億円)

	16/3月期 通期	15/3月期 通期	増減				
			増減	売買差	数量差	コスト削減	その他差 *1
全社	2,800	1,657	1,143	342	411	188	202
エレクトロニクス・アプリケーションズ*	△ 10	△ 28	18	△ 26	7	45	△ 8
デザイン・マテリアルズ*	757	*3 556	201	115	70	36	△ 20
ヘルスケア	1,034	770	264	△ 7	301	41	△ 71
ケミカルズ	573	*3 89	484	65	42	18	*2 359
ポリマーズ	433	*3 280	153	195	△ 23	31	△ 50
その他	73	*3 61	12	-	14	5	△ 7
コーポレート	△ 60	△ 71	11	-	-	12	△ 1

*1 その他差には、決算期変更影響68億円、受払差等の金額が含まれております。

*2 大陽日酸新規連結影響188億円を含んでおります。

*3 2016/3月期より、一部の事業を「ケミカルズ」「その他」から「デザイン・マテリアルズ」「ポリマーズ」へ所属セグメントを変更しております。これに伴い、比較情報としての2015/3月期実績を組替しております。

特別損益

				(億円)	
				増減	
		4Q	16/3月期 通期	15/3月期 通期	
特別損益		△ 73	△ 724	25	△ 749
特別利益		118	383	588	△ 205
投資有価証券売却益		105	320	63	257
固定資産売却益		7	36	130	△ 94
段階取得に係る差益		-	19	341	△ 322
その他		6	8	54	△ 46
特別損失		△ 191	△ 1,107	△ 563	△ 544
構造改革費用		△ 29	△ 256	△ 222	△ 34
減損損失		△ 80	△ 719	△ 204	△ 515
固定資産整理損		△ 20	△ 42	△ 68	26
その他		△ 62	△ 90	△ 69	△ 21

財政状態 連結キャッシュ・フロー計算書

	財務諸表ベース		手元運用資金を除く実質		＜参考＞ 16/3月期 期初発表 通期目標
	16/3月期 通期	15/3月期 通期	16/3月期 通期 手元運用資金の 影響(△468)除く	15/3月期 通期 手元運用資金の 影響(△518)除く	
営業活動によるCF	3,887	3,298	3,887	3,298	3,270
税前損益	1,982	1,656	1,982	1,656	1,820
減価償却費	1,804	1,513	1,804	1,513	1,870
のれん償却額	204	211	204	211	210
営業債権債務	101	△ 338	101	△ 338	} △ 70
棚卸資産	398	590	398	590	
その他	△ 602	△ 334	△ 602	△ 334	△ 560
投資活動によるCF	△ 2,028	△ 2,772	△ 1,560	△ 2,254	△ 2,120
設備投資	△ 1,806	△ 1,607	△ 1,806	△ 1,607	} △ 2,130
資産売却	790	348	790	348	
投融資 他	△ 1,012	△ 1,513	△ 544	△ 995	
FCF	1,859	526	2,327	1,044	1,150
財務活動によるCF	△ 1,570	△ 21			
有利子負債	△ 1,100	336			
配当 他	△ 470	△ 357			
現金及び現金同等物の増減	289	505			
為替換算差額等	△ 82	130			
現金及び現金同等物期首残高	2,431	1,796			
現金及び現金同等物期末残高	2,638	2,431			

財政状態 連結貸借対照表

(億円)

	16/3月末	15/3月末	増減
現預金	3,148	2,362	786
たな卸資産	5,478	5,955	△ 477
営業債権	7,040	7,599	△ 559
その他流動資産	2,509	2,656	△ 147
流動資産計	18,175	18,572	△ 397
固定資産	15,616	16,797	△ 1,181
のれん	2,482	2,438	44
投融資等	4,343	5,423	△ 1,080
固定資産計	22,441	24,658	△ 2,217
資産合計	40,616	43,230	△ 2,614

(億円)

	16/3月末	15/3月末	増減
有利子負債	14,658	16,036	△ 1,378
営業債務	4,083	4,593	△ 510
その他負債	6,330	6,715	△ 385
負債計	25,071	27,344	△ 2,273
株主資本	9,002	8,746	256
その他の包括利益累計額	320	1,064	△ 744
非支配株主持分他	6,223	6,076	147
純資産計	15,545	15,886	△ 341
負債・純資産計	40,616	43,230	△ 2,614

	16/3月末	15/3月末	増減
ネット有利子負債*	10,240	12,282	△ 2,042
ネットD/Eレシオ	1.10	1.25	△ 0.15
ネットD/Eレシオ(非支配株主持分含む)	0.66	0.77	△ 0.11

自己資本	9,323	9,810	△ 487
自己資本比率	22.9%	22.6%	0.3%

* ネット有利子負債(16/3月末)

= 有利子負債14,658億円 - (現金・現金同等物2,638億円 + 手元運用資金残高1,780億円)

連結株主資本等変動計算書

(億円)

	株主資本					その他の包括利益累計額						新株 予約権	非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	為替換 算調整 勘定	退職給付 に係る 調整 累計額	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	500	3,177	5,231	△162	8,746	403	0	17	599	45	1,064	5	6,071	15,886
当期変動額														
剰余金の配当			△205		△205						—			△205
親会社株主に帰属する 当期純利益			464		464						—			464
自己株式の取得				△0	△0						—			△0
自己株式の処分		0		0	0						—			0
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		△7			△7						—			△7
連結範囲の変動			1		1						—			1
持分法の適用範囲の変動			△5	0	△5						—			△5
土地再評価差額金の取崩			8		8						—			8
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の 変動額（純額）						△243	1	△9	△277	△216	△744	0	147	△597
当期変動額合計	—	△7	263	△0	256	△243	1	△9	△277	△216	△744	0	147	△341
当期末残高	500	3,170	5,494	△162	9,002	160	1	8	322	△171	320	5	6,218	15,545

連結包括利益計算書

	16/3E	15/03E
BS換算為替レート(¥/\$)	112.7	120.2
BS換算為替レート(¥/€)	127.7	130.3

(億円)

	16/3月期 通期	15/3月期 通期	増減
親会社株主に帰属する当期純利益	464	609	△ 145
非支配株主に帰属する当期純利益	592	356	236
当期純利益	1,056	965	91
その他の包括利益:			
その他有価証券評価差額金	△ 297	243	△ 540
繰延ヘッジ損益	3	△ 5	8
為替換算調整勘定	△ 368	407	△ 775
退職給付に係る調整額	△ 263	43	△ 306
持分法適用会社に対する持分相当額	△ 54	84	△ 138
その他の包括利益合計	△ 979	772	△ 1,751
包括利益	77	1,737	△ 1,660
親会社株主に係る包括利益	△ 270	1,160	△ 1,430
非支配株主に係る包括利益	347	577	△ 230

中期経営計画「APTSIS 15」において目標とした経営指標の達成状況

	16/3月期 目標値	16/3月期 実績
営業利益	2,800億円	2,800億円
ROA(税引前利益/総資産)	7.0%以上	4.7%
ネットD/Eレシオ	0.80	1.10
海外売上高比率	45.0%以上	43.4%

2017年3月期(平成29年3月期) 連結業績予想

業績予想 連結損益計算書(IFRS)

為替レート (¥/\$)	110.0	110.0	110.0
ナフサ単価 (¥/kl)	37,000	37,000	37,000

			17/3月期 予想 (IFRS)
	上期	下期	
売上収益	17,500	18,500	36,000
コア営業利益	1,050	1,300	2,350
非経常項目	△ 80	△ 160	△ 240
営業利益	970	1,140	2,110
金融収益・費用	△ 65	△ 65	△ 130
税引前利益	905	1,075	1,980
法人所得税	△ 305	△ 360	△ 665
当期利益	600	715	1,315
親会社の所有者に帰属する 当期利益	360	440	800
非支配持分に帰属する当期利益	240	275	515

※ 当社は2017年3月期(平成29年3月期)より国際会計基準(IFRS)を任意適用することを決定しており、上記「連結業績予想」は、IFRSに基づいた予想値となっております。

業績予想 <事業セグメント別> 売上収益及び損益

セグメント損益

IFRS	日本基準
コア営業利益	営業利益

					(億円)	参考		
		上期	下期	17/3月期 予想 (IFRS)	16/3月期 実績 (日本基準)	2015年度 決算期 統一影響	会計基準 差等	左記以外 の増減
全社	売上収益	17,500	18,500	36,000	38,231	△ 785	△ 360	△ 1,086
	セグメント損益	1,050	1,300	2,350	2,800	△ 68	90	△ 472
エレクトロニクス・アプリケーションズ	売上収益	500	550	1,050	1,156	△ 16	-	△ 90
	セグメント損益	△ 20	0	△ 20	△ 10	△ 4	△ 10	4
デザイン・マテリアルズ	売上収益	4,070	4,280	8,350	8,526	△ 216	△ 60	100
	セグメント損益	320	350	670	757	△ 17	△ 10	△ 60
ヘルスケア	売上収益	2,550	2,800	5,350	5,541	-	△ 60	△ 131
	セグメント損益	385	435	820	1,034	-	90	△ 304
ケミカルズ	売上収益	5,790	6,060	11,850	13,211	△ 513	△ 240	△ 608
	セグメント損益	235	300	535	573	△ 40	-	2
ポリマーズ	売上収益	3,600	3,700	7,300	7,737	△ 40	-	△ 397
	セグメント損益	165	215	380	433	△ 7	20	△ 66
その他	売上収益	990	1,110	2,100	2,060	-	-	40
	セグメント損益	5	40	45	73	-	-	△ 28
コーポレート	売上収益	-	-	-	-	-	-	-
	セグメント損益	△ 40	△ 40	△ 80	△ 60	-	-	△ 20

業績予想 <事業セグメントの内訳別>売上収益及び損益

セグメント損益

IFRS	日本基準
コア営業利益	営業利益

					(億円)		参 考		
		上期	下期	17/3月期 予想 (IFRS)	16/3月期 実績 (日本基準)	2015年度 決算期 統一影響	会計基準 差等	左記以外 の増減	
エレクトロニクス・アプリケーションズ		売上収益	500	550	1,050	1,156	△ 16	-	△ 90
		セグメント損益	△ 20	0	△ 20	△ 10	△ 4	△ 10	4
デ マ ザ イ リ ン ド ・ ズ	機能成形	売上収益	2,820	2,980	5,800	6,027	△ 216	△ 30	19
		セグメント損益	180	220	400	444	△ 17	10	△ 37
	機能化学	売上収益	1,250	1,300	2,550	2,499	-	△ 30	81
		セグメント損益	140	130	270	313	-	△ 20	△ 23
ヘ ル ス ケ ア	医薬品	売上収益	1,930	2,135	4,065	4,316	-	△ 60	△ 191
		セグメント損益	380	390	770	993	-	80	△ 303
	診断検査 ・製薬材料	売上収益	620	665	1,285	1,225	-	-	60
		セグメント損益	5	45	50	41	-	10	△ 1

*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

業績予想 <事業セグメントの内訳別>売上収益及び損益

セグメント損益

IFRS	日本基準
コア営業利益	営業利益

					(億円)				
		上期	下期	17/3月期 予想 (IFRS)	16/3月期 実績 (日本基準)	参考			
					2015年度 決算期 統一影響	会計基準 差等	左記以外 の増減		
ケミカルズ	基礎化学品	売上収益	2,070	2,130	4,200	5,038	-	△ 200	△ 638
		セグメント損益	△ 10	20	10	66	-	△ 40	△ 16
	炭素	売上収益	825	795	1,620	1,831	-	-	△ 211
		セグメント損益	15	15	30	65	-	△ 20	△ 15
	産業ガス	売上収益	2,895	3,135	6,030	6,342	△ 513	△ 40	241
		セグメント損益	230	265	495	442	△ 40	60	33
ポリマーズ	ポリオレフィン/ その他合成樹脂	売上収益	2,100	2,200	4,300	4,607	△ 40	-	△ 267
		セグメント損益	115	155	270	300	△ 7	△ 10	△ 13
	MMA及びアクリル樹脂	売上収益	1,500	1,500	3,000	3,130	-	-	△ 130
		セグメント損益	50	60	110	133	-	30	△ 53

*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

					(億円)	
		上期	下期	17/3月期 予想 (IFRS)	16/3月期 実績 (日本基準)	増減
受払差						
ケミカルズ(基礎化学品)		15	0	15	△ 70	85
ケミカルズ(炭素)		0	0	0	△ 9	9
ポリマーズ		△ 10	△ 5	△ 15	△ 134	119
合計		5	△ 5	0	△ 213	213

キャッシュ・フローの目標

(億円)

	17/3月期 目標 (IFRS)	16/3月期 実績 (日本基準)
営業活動によるCF	3,400	3,887
税前損益	1,980	1,982
減価償却費	1,800	1,804
のれん償却費	-	204
運転資金増減	280	499
その他	△ 660	△ 602
投資活動によるCF	△ 2,400	△ 1,560
設備投資	*1 △ 2,440	△ 1,806
その他 (投融資・資産売却等)	40	246
FCF	1,000	2,327

手元運用資金を除く実質

*1 SAMAC設備投資含む

配当の状況

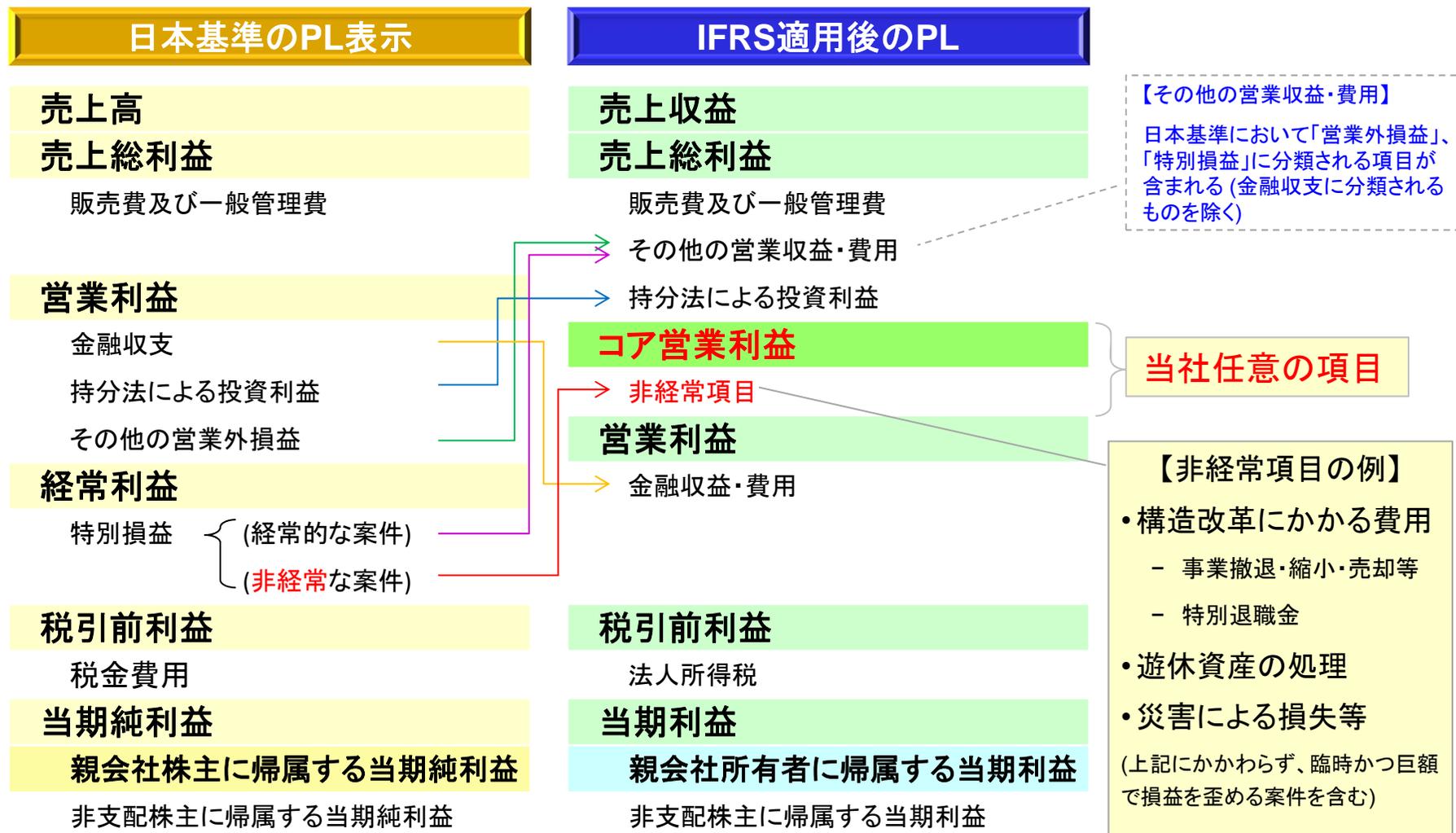
		17/3月期 予想 (IFRS)	16/3月期 (日本基準)	15/3月期 (日本基準)	14/3月期 (日本基準)	13/3月期 (日本基準)
1株当り配当金	第2四半期末	8円	7円	6円	6円	6円
	期末	8円	* 8円	7円	6円	6円
	合計	16円	15円	13円	12円	12円
1株当り当期利益	期末	54円61銭	31円70銭	41円40銭	21円89銭	12円61銭
配当性向(連結)	合計	29.3%	47.3%	31.4%	54.8%	95.2%

* 当期より期末配当金については取締役会決議。なお、配当効力発生日は2016年6月3日。

参考資料

IFRS適用後の連結損益計算書 (コア営業利益の導入)

経常的な営業損益を把握するため、非経常的な要因による損益を除いた「**コア営業利益**」を導入し、対外説明・経営管理における指標として使用する



※ 会計基準差による主な損益影響例 (IFRS処理): のれん非償却、退職給付費用(未認識数理差をPL計上しない他)、開発費用の資産化・技術料収入(一時金)の繰延、株式売却損益(PL計上しない)

会計基準差等概算値

(億円)

	日本基準営業利益とIFRSコア営業利益との会計基準差等				
	計	のれん非償却 2015年度	退職給付増減 2016年度と 2015年度の差	導入一時金・ 導出一時金 会計基準差 2015年度	表示組替他
エレクトロニクス・アプリケーションズ	△ 10	0	△ 10	-	0
デザイン・マテリアルズ	△ 10	49	△ 35	-	△ 24
機能成形	10	36	△ 10	-	△ 16
機能化学	△ 20	13	△ 25	-	△ 8
ヘルスケア	90	78	△ 25	42	△ 5
医薬品	80	61	△ 25	*1 42	2
診断検査・製薬材料	10	17	0	-	△ 7
ケミカルズ	0	49	△ 15	-	△ 34
基礎化学品	△ 40	-	△ 10	-	△ 30
炭素	△ 20	-	△ 5	-	△ 15
産業ガス	60	49	0	-	11
ポリマーズ	20	28	△ 15	-	7
ポリオレフィン/その他合成樹脂	△ 10	3	△ 20	-	7
MMA及びアクリル樹脂	30	25	5	-	0
その他	0	0	0	-	0
コーポレート	0	-	0	-	0
合計	90	204	△ 100	42	*2 △ 56

*1 導出一時金の収益繰延 △72
導入一時金の資産化 +114

*2 営業外・特別損益組替他 △46
連結範囲変更 △10

連結範囲と海外売上高及び営業利益

(会社数)

連結範囲	16/3月期	15/3月期	14/3月期	13/3月期	12/3月期
関係会社合計	749	762	450	429	448
連結会社合計	598	601	414	392	404
連結子会社	522	523	361	340	341
国内	200	210	135	130	130
海外	322	313	226	210	211
持分法適用会社	76	78	53	52	63

(億円)

所在地別	16/3月期	15/3月期	14/3月期	13/3月期	12/3月期
国内	25,531	25,347	24,151	23,205	23,525
海外	12,700	11,216	10,837	7,681	8,557
売上高	38,231	36,563	34,988	30,886	32,082
国内	2,258	1,406	1,037	788	726
海外	542	251	68	114	580
営業利益	2,800	1,657	1,105	902	1,306

向先別	16/3月期	15/3月期	14/3月期	13/3月期	12/3月期
海外売上高	*1 16,592 43.4%	15,191 41.5%	*2 14,571 41.6%	11,076 35.9%	11,844 36.9%

*1 決算期を統一したことによる影響額785億円を除いた海外売上高比率は41.3%であります。

*2 決算期を統一したことによる影響額1,456億円を除いた海外売上高比率は39.5%であります。

設備投資・減価償却費・研究開発費・総資産・従業員数

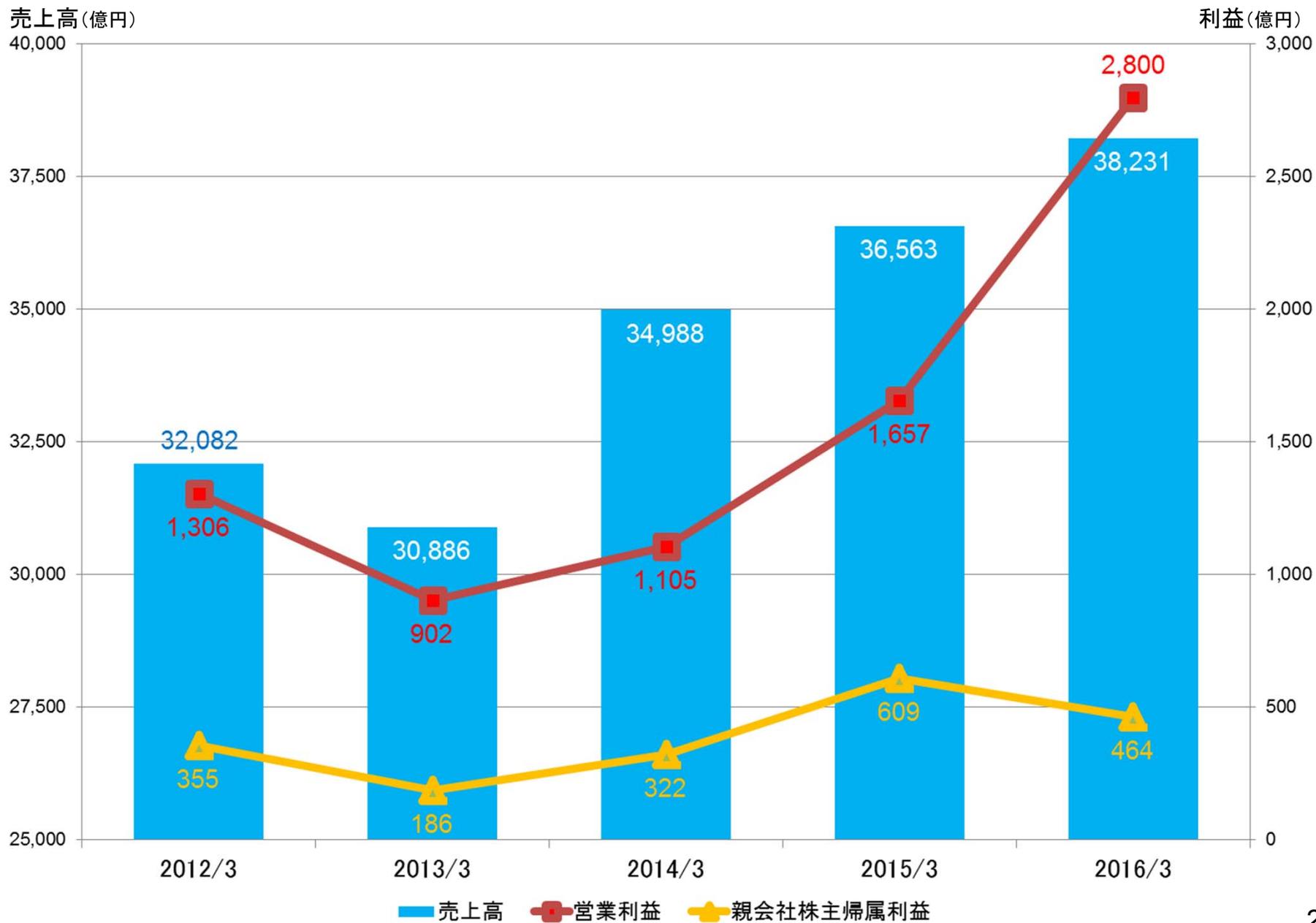
(億円・人)

	設備投資		減価償却費		研究開発費		総資産	従業員数
	17/3月期 予想 (IFRS)	16/3月期 実績 (日本基準)	17/3月期 予想 (IFRS)	16/3月期 実績 (日本基準)	17/3月期 予想 (IFRS)	16/3月期 実績 (日本基準)	16/3月期 実績 (日本基準)	16/3月期 実績 (日本基準)
エレクトロニクス・ アプリケーションズ	70	51	60	62	60	72	1,028	2,529
デザイン・ マテリアルズ	620	497	440	421	210	218	8,348	17,635
ヘルスケア	280	213	190	162	830	863	10,590	12,876
ケミカルズ	850	735	670	712	40	48	12,969	18,915
ポリマーズ	560	219	390	400	140	133	7,438	8,052
その他	40	35	30	31	10	3	6,589	8,229
コーポレート	20	15	20	16	60	47	△ 6,346	752
全社	2,440	1,765	1,800	1,804	1,350	1,384	40,616	68,988

設備投資の状況

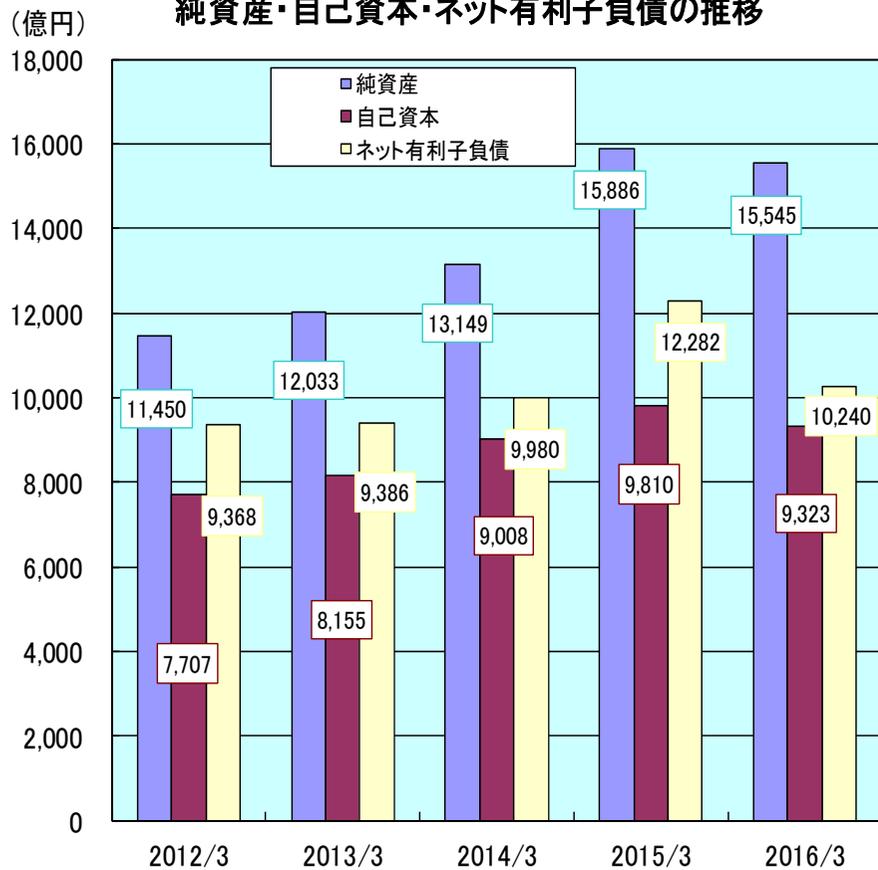
セグメント 名称	16/3月期に完成した主要な設備				建設中の主要な設備			
	会社	案件名	完成 年月	備考	会社	案件名	完成予定 年月	備考
デザイン・ マテリアルズ	ルテックス社 (アメリカ)	エチレン・ビニルアルコール共重合 樹脂製造設備(増設)	2015年 上期	15,000 トン/年	日本合成化学工業(株) 熊本工場	ハイセロン製造設備(新設)	2016年9月	—
	三菱樹脂光学薄膜(無錫)社 (中国)	ポリエステルフィルム加工製品 製造設備(新設)	2015年4月	—	日本合成化学工業(株) 大垣工場	コーポニール製造設備(新設)	2016年6月	—
	エムシー・ペット・フィルム・インドネシア社 (インドネシア)	透湿性フィルム製造設備 (新設)	2015年5月	2億 4,000万 ㎡/年	ミツビシポリエステルフィルム (アメリカ)	ポリエステルフィルム製造設備 (増設)	2017年央	2.5万トン/年
	三菱樹脂(株) 浅井工場	ダイアミロン製造設備(増設)	2016年3月	—	三菱レイヨン・カーボン・ファイバー・ア ド・コンポジット社 (アメリカ)	炭素繊維製造設備(増設)	2016年12月	2千トン/年
ヘルスケア					田辺三菱製薬工場(株) 吉富工場	製剤棟(増設)	2016年6月	—
					田辺三菱製薬工場(株) 小野田工場	注射剤設備(改造)	2016年4月	—
ケミカルズ	大陽日酸(株) 周南工場	水-18O製造設備(新設)	2015年9月	300 kg/年	エムシーシー・ピー・ティー・イー・インディア 社 (インド)	石炭炊き熱媒加熱設備 (新設)	2016年10月	—
	エムシーシー・ピー・ティー・イー・インディア 社 (インド)	受電設備 (新設)	2015年10月	—	大陽日酸(JFEサンソセンター(株)) 倉敷工場	空気分離装置(新設)	2018年末	酸素ガス 6万Nm3/h 窒素ガス 16.6万Nm3/h
					三菱化学(株) 坂出事業所	集塵設備(増設)	2016年7月	—
					三菱化学(株) 鹿島事業所	クラッカー設備(改造)	2016年6月	—
ポリマーズ	ルーサイト・インターナショナル・ シンガポール社 (シンガポール)	MMAモノマー製造設備(改造)	2015年 下期	—	サ・サウジ・メタクリレツ社 (サウジアラビア)	MMAモノマー及びPMMA製造 設備(新設)	2017年年央	MMAモノマー 25万トン/年 PMMA 4万トン/年
	三菱レイヨン(株) 大竹事業所	MMA触媒製造設備(新設)	2016年2月	—				

連結業績の推移

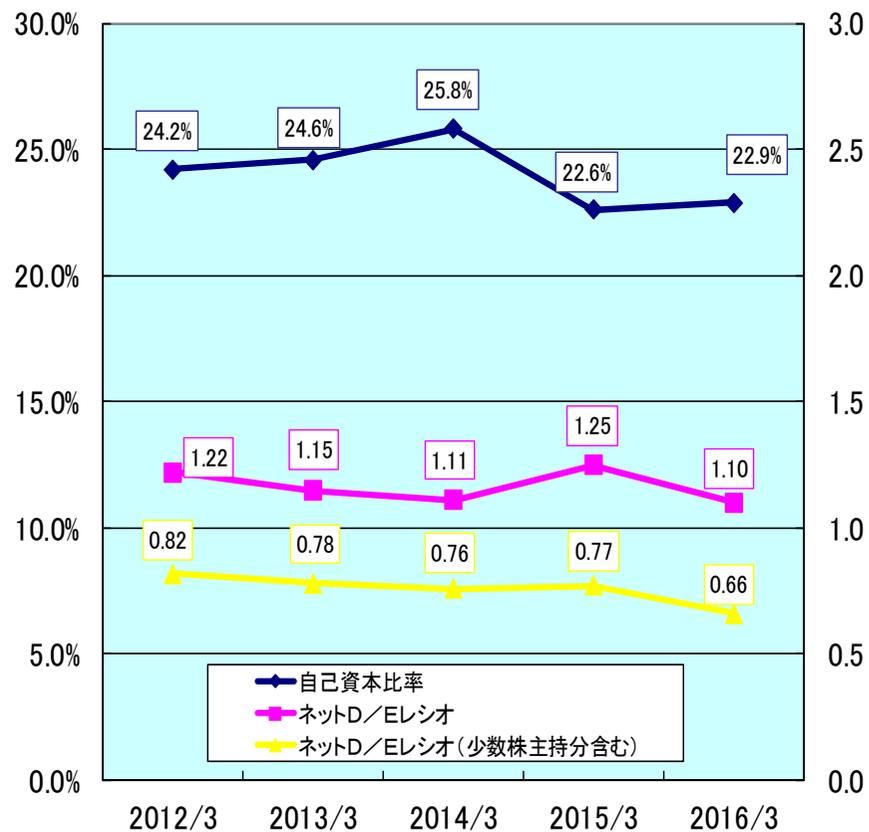


連結財務指標の推移

純資産・自己資本・ネット有利子負債の推移



連結財務指標の推移



※ネットD/Eレシオ
 =(有利子負債(含割手)-(現金・現金同等物+手元運用資金残高))/自己資本

本説明会および本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。

当社グループは情報電子関連製品、樹脂加工品、医薬品、炭素・無機製品、産業ガス、石化製品等、非常に多岐に亘る事業を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油等の原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、技術革新のスピード、薬価改定、製造物責任、訴訟、法規制等によって影響を受ける可能性があります。但し、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。

以上